

質問回答

2017年5月日

「パキスタン国ムルタン気象レーダー整備計画準備調査」

(公示日:2017年5月10日/公示番号:170253)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	業務指示書第 1 P.4 3 業務従事予定者の経験、能力等 (1)業務管理グループ	<p>「業務管理グループ(副業務主任者の配置)を認めない。」とありますが、総括経験者が1社にしかいません。さらに気象レーダーまたは気象機材案件で副業務主任者の経験がある人物は3名で、そのうちの2名が同社に勤務しています。残りの1人の副業務主任者経験者は、業務主任者としての経験・能力が不足していることから、彼を単独で業務主任者にすることはできません。しかしながら、副業務主任者を配置し、業務管理グループを形成することができれば、ある程度は経験をカバーできるのではないかと考えております。(能力に関しては、建築関連資格しか所有しない業務主任者を上回る人物はおりますが、経験だけは如何ともできません。)</p> <p>業務管理グループを認めない理由をお教えいただけませんか。</p> <p>また、業務管理グループの形成をお認め頂けませんでしょうか。</p>	<p>業務管理グループについては、業務指示内容等を勘案して個別案件ごとに定めております。本案件においては、サイトが局所的であり、且つ現地調査期間も一定程度限定されていること等を踏まえ、業務管理グループの機能性について検討した結果、業務管理グループを認めない案件として整理いたしました。</p>

2	業務指示書第1 P.11 プロポーザル評価表	<p>業務主任者の経験・能力のポイントが40となっておりますが、最近の気象レーダー案件で業務主任者を経験しているのは、1名しかいないと記憶しております。また、もう一人の評価対象者(20ポイント)である気象レーダーの「通信機器計画/機材計画」の経験がある人物も、上記業務主任者の転職先の間人であり、評価対象業務経験社が2名とも1社にしかいないと理解しております。</p> <p>パキスタン国で機材調達や技プロ等の業務経験はあるものの、この2名のポイント60を縮めることは極めて難しいと思います。競争性は確保されているのでしょうか。</p>	<p>評価対象従事者の評価配点については、案件ごと個別に設定しております。本案件は業務管理グループを認めない案件として、且つ、業務指示書で規定する各諸条件を勘案し、設定しております。評価の視点についてはコンサルタント等契約におけるプロポーザル作成ガイドラインに公開しております。</p>
3	<p>業務指示書第2 P.12 5. 実施方針及び留意事項 (6)レーダー塔の仕様</p>	<p>プロポーザル作成段階ではコンクリート塔を想定して調査計画を立てることとなっております。</p> <p>最近行われたスリランカ気象レーダー案件では、鉄筋で設計するという前提が、調査結果によりコンクリートに変更になったと理解しております。しかしながら、調査報告書に記載されている鉄筋とコンクリートの比較に記載されている内容では、コンクリートの優位性を理解することができませんでした。</p> <p>コンクリートの優位性が確認できる資料が上記調査報告書以外の資料がございましたら共有頂けませんでしょうか。</p> <p>他国が設計する気象レーダーのトレンドは鉄塔が多いと理解しております。調査段階でコンクリートと鉄筋の比較を行い、工期・費用・強度等において優位性が確認できれば、鉄筋塔を提案することは可能でしょうか？</p>	<p>調査報告書以外の資料はございません。</p> <p>可能です。プロポーザルでの新たな提案を排除するものではありません。</p>

4	業務指示書第2 P.12 5. 実施方針及び留意事項 (6)レーダー塔の仕様	JICA 案件で設置した気象レーダー塔には、エレベーターが設置されておらず、吹きさらしの階段が設置されている。現地職員からは、「悪天候時に吹きさらしの階段で数十メートルの高さを昇っていくのは危険。エレベーターの設置を要望していた。」と聞いている。安全性確保の観点から、エレベーター設置は検討されるべき項目と認識している。過去の調査で検討した実績があれば共有下さい。	・検討した実績としてとりまとめたものはありません。
5	業務指示書第3 P.21 業務実施上の条件 1 業務工程計画(案)	第1次現地調査が2017年7月中旬より8月いっぱいまで、工程表に線が引かれています。他案件との関連があることから、調査日程を少し後ろにずらせないかと考えておりますが、それは可能でしょうか。9月はじめにイードホリデーがあり難しいことがあることは承知しておりますが、日程変更が可能な場合は、それを考慮した調査計画を策定したいと思います。	現時点では7月下旬(第4週)に現地調査を開始する行程でPMDと日程を調整中です。無償資金協力の手続き上、これ以上の調査後ろ倒しは出来ません。
6	業務指示書第2 P12 5. 実施方針及び留意事項 (6)レーダー塔の仕様	『選定する周波数に応じ適したレーダー塔の計画を行う。プロポーザル作成段階ではコンクリート塔を想定して調査計画を立てることとし、必要に応じ変更すること』とありますが、費用と工期が低減できてかつ強度が担保できるならば鉄塔に変更される可能性はありますでしょうか？	可能性はあります。
7	同上	[必要に応じ]の条件をご教示下さい。	調査結果を踏まえて必要な条件を設定します。したがって現時点では条件は決まっていません。
8	同上	プロポーザルの段階で鉄塔とコンクリート塔それぞれの調査計画を併記しても宜しいでしょうか？	併記頂いて結構です。

以上